

# 2022年度情報関係科目履修案内

## 教育目標

情報関係科目は、情報に関する基礎的な知識と、情報技術を活用するために必要な情報機器の基本操作を習得し、各学部の教育におけるリテラシーとしての役割を担っています。また、情報モラルを理解したうえで、情報化が進展する社会へ積極的に参画できる能力を養うことを目標としています。

## 履修できる学部

■法学部 ■商学部 ■政治経済学部 ■文学部 ■農学部  
■経営学部 ■情報コミュニケーション学部 ■国際日本学部  
(理工学部・総合数理学部生は、情報関係科目を履修できません)

## 履修登録方法

WEB履修登録システムから (<https://rishu-web.mind.meiji.ac.jp/rishuinfo.htm>)

●○履修申請期間は[情報関係科目シラバス](#)及びHPを参照○●

→ [https://www.meiji.ac.jp/eduinfo/about\\_ict.html](https://www.meiji.ac.jp/eduinfo/about_ict.html)

### 注意

春学期の履修申請期間中に春学期と秋学期両方の履修登録が必要！

## 履修申請に関する注意 (シラバスp.8抜粋)

- ①情報関係科目は全ての科目が**2単位・半期**で開講されます。
- ②各科目でIとIIを両方とも履修する場合には、Iの授業内容を前提にIIの授業内容を組んでいるため、**IとIIを同じ教員で履修することが望ましい**です。
- ③「ICTエレメンタリー」以外の情報関係科目は、**Iの単位を修得できない場合、IIの履修はできません**。IとIIを同時に履修申請しても、Iの単位を修得できなかった場合は、**IIの履修登録は自動的に削除**されます。
- ④各科目ともIだけの履修も可能です。
- ⑤原則として、**自分の在籍するキャンパス以外に設置されている情報関係科目は履修できません**。ただし下記を除く  
※国際日本学部生は、「ICTベーシック」以外の和泉または駿河台キャンパス開講科目を履修することが可能です。  
※農学部生は、「ICTエレメンタリー」・「ICTベーシック」以外の和泉または駿河台キャンパス開講科目を履修することが可能です。  
◆「メディア授業科目」は、**全キャンパスの学生が受講可能です**。
- ⑥半期でIとIIを同時に履修することはできません。
- ⑦情報コミュニケーション学部の2017年度以降入学者はICTエレメンタリーを履修できません。



## 情報関係科目編成について

情報関係科目は各科目をエレメンタリー階層、基本階層、応用階層、総合発展階層の4階層に分類し、エレメンタリー階層の科目から総合発展階層の科目へステップアップしていく段階的構成としています。（どの階層の科目からでも履修することができます。）

### カリキュラム概要図

総合発展階層

ICT総合実践Ⅰ・Ⅱ

応用階層

ICTコンテンツデザインⅠ・Ⅱ  
ICTアプリ開発Ⅰ・Ⅱ  
ICTメディア編集Ⅰ・Ⅱ  
ICTデータベースⅠ・Ⅱ  
ICT統計解析Ⅰ・Ⅱ

基本階層

ICTベーシックⅠ・Ⅱ

エレメンタリー階層

ICTエレメンタリー

各科目の紹介は、次ページを参照してください。

## 実力確認テスト

情報関係科目履修希望者向けに「実力確認テスト」のサービスを用意しています。  
この「実力確認テスト」では、

☆履修するならどの情報関係科目が良いか？

☆情報の知識・技術をどの程度有しているか？

などを自己診断することができますので、履修の際の参考にしてください。

なお、このテストの受験は任意ですので、受験しなくても情報関係科目の履修登録は可能です。

詳細は、WEB上の「[情報関係科目シラバス](#)」Chapter3を参照してください。

■実力確認テストURL

<https://deepblue.datapacific.jp/>

■ユーザID           meiji-user

■パスワード       meiji

■コース名           情報関係科目実力テスト2022



# 科目紹介

## ICT総合実践Ⅰ・Ⅱ

各科目を横断的に扱い、最終的には実社会でも役立つプレゼンテーションができるトータルなスキルを習得します。

## ICTコンテンツデザインⅠ・Ⅱ

e-learningコンテンツの制作体験を通して、インストラクショナル・デザインを学ぶとともに様々な分野で応用できるデザイン力を習得します。制作演習を経て、制作発表会の開催と報告書の提出ができるようにします。

## ICTアプリ開発Ⅰ・Ⅱ

ICTの基盤となるシステム構築を扱う科目です。プログラミングの基礎からスタートし、オリジナルのアプリケーションを制作します。普段利用しているアプリを自ら製作する体験をします。

## ICTメディア編集Ⅰ・Ⅱ

プレゼンテーションの前段階として必須である素材画像や素材動画、音声などの編集スキルを、素材となる動画撮影、制作作品などの実習を行いながら習得します。また、コンテンツに関する著作権についても触れます。

## ICTデータベースⅠ・Ⅱ

データベースを中心とした情報処理の知識や技術を習得します。情報収集の手法、電子化テキストの活用、リレーショナル・データベース、データベース管理やデータベース作成などの実践的スキルを習得します。

## ICT統計解析Ⅰ・Ⅱ

統計的データ分析を行うために必要な統計解析の基礎的な知識・手法を学習します。表計算ソフトや統計処理ソフトを活用し、実践的な演習を豊富に行いながら、データ分析および統計解析の基礎的な知識・手法を習得します。

## ICTベーシックⅠ・Ⅱ

ICTに関する基礎的な知識やPCの基本操作、情報倫理などの大学生として最低限必要な情報の学習を総合的に行います。「ICTベーシックⅠ」では、履修者が最低限習得すべき項目を示した「ミニマムリクワイアメント」を設定し、どの教員で履修しても最低限習得する知識レベルが保証される仕組みとし、「ICTベーシックⅡ」では、「ICTベーシックⅠ」の内容を各担当教員の専門を活かしてより深く習得していく内容となっています。

## ICTエレメンタリー

高校の教科「情報」で十分な成果を上げられなかった学生を対象に、現代の情報社会で最低限の活動を円滑に行うために必要な知識とスキルを習得します。

★時間割は、HP掲載のシラバスにて確認をして下さい。  
(授業形態は、通常の科目とメディア授業科目があるため、授業選択時は注意してください。)

## 問い合わせ先

|           |                     |              |
|-----------|---------------------|--------------|
| ■駿河台キャンパス | 12号館7階メディア支援事務室     | 03-3296-4438 |
| ■和泉キャンパス  | メディア棟1階 和泉メディア支援事務室 | 03-5300-1426 |
| ■生田キャンパス  | 中央校舎5階 生田メディア支援事務室  | 044-934-7702 |
| ■中野キャンパス  | 低層棟3階 中野キャンパス事務室    | 03-5343-8060 |